



みかん

収穫に向けて

果樹林産センター 青島 大貴



樹上選果

樹上選果では、病害虫被害果やキズ果、粗皮果等の外観不良果と規格外の大きさの果実を摘果します。天成り果等の果梗枝が太い果実は、秋芽が発生しないよう果梗枝ごと剪定鋏を使って基部から間引きます。商品価値の低い果実をあらかじめ摘果しておくことで、収穫作業や家庭選果の省力化につながります。

秋肥

秋肥は、果実生産により弱った樹の樹勢の回復、耐寒性の向上、翌春の着花量や発芽量を確保することを目的に施用します。肥料成分は水に溶けた状態で根に吸収されませんので、施肥後に降雨がない場合はかん水を行うなどして吸収させるようにしましょう。

時期	品種	肥料名	施肥量
10月下旬	早生	粒状固形 B080	3袋/ 10a
11月上旬	青島	粒状固形 B080	3袋/ 10a

病害虫防除

10月に入っても高温多雨の日が続く場合は黒点病の防除が必要です。ただし、収穫時期に近づいてくるため、収穫前日数に特に注意しましょう。

秋期のミカンハダニ被害は、収穫時の果実の外観に大きく影響します。徹底防除に努めましょう。気候の温暖化により、病害虫の発生期間が伸びる傾向にありますので、園地をよく観察して被害の発生に注意しましょう。

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用基準
10月上旬	黒点病	ペンコゼブ水和剤	600倍	30日-4回
発生時	ミカンハダニ	コロマイト水和剤	2,000倍	7日-2回
多発時	カメムシ ミドリヒメヨコバイ	ロディー乳剤	2,000倍	7日-4回
降雨が多い場合	褐色腐敗病・ 黒点病	ストロビーDF	2,000倍	14日-3回